



8月5日 水道フェスタ2018を開催しました

尾道駅前緑地広場で水道フェスタ2018を開催しました。猛暑日にも関わらず、大勢の人にご来場いただき、「水」にちなんだゲームやクイズに参加したり、尾道の水道の歴史などをまとめたパネル展示を見てもらいました。



8月19日 おのみちキッズフェスタで楽しい夏休み

「深めよう!親子の「絆」 広げよう!子育てネットワーク」をテーマに楽しむ、作る、体験する、さまざまな催しがありました。また、事前に公募された「キッズフェスタポスター用絵画」コンテストの結果発表も行われ、受賞した子どもたちは、表彰状を受け取りました。



8月18日 2年に1度奉納される「吉和太鼓おどり」

約650年前の足利尊氏の時代から伝わるといわれている、「吉和太鼓おどり」。広島県無形民俗文化財にも指定されています。鉦と太鼓を打ち鳴らしながら、吉和から浄土寺までの道を練り歩き、浄土寺境内へ入る際には、長い石段を後ろ向きになって登りました。沿道には多くの見物客が訪れ、勇壮な踊りの姿に見入っていました。



8月22日 放課後子ども教室で実験

土堂放課後子ども教室で、中国電力実験教室がありました。「地球温暖化をとめるためにできること」のテーマで、二酸化炭素が地球温暖化に及ぼす影響や、減少させるために何ができるのかなどを考えました。地球温暖化模型を使って本当に二酸化炭素が地球を暖めるのか実際に見てみたり、自然エネルギーを利用した発電実験を行ったりしました。



8月23日 ▶ 24日 大学美術学科で石膏デッサン講座

毎年夏期に開催されている尾道市立大学美術学科の公開講座。今年は、日本画コースの中村譲教授による、石膏デッサンの講座が行われました。美術学科への大学受験を志す高校生や、大学の石膏デッサンしてみたいという一般の人など15人が参加し、受講生それぞれに応じたアドバイスを受けながら、各々の石膏デッサンを完成させました。



8月26日 因島水軍まつり 海まつり小早レース

村上水軍の伝令船を再現した「小早レース」が、全58チーム参加のもと熱戦が繰り広げられました。長期間に渡る練習を積み重ねてきたチームによるレースは真剣そのもの。太鼓の音に合せ、チーム一丸となり船を漕ぎ進める姿は迫力満点でした。また、尾道市制120周年を記念して航空自衛隊輸送機「C-2」による展示飛行も行われ会場を沸かせました。【各部門の1位】一般:尾道市消防局にこらす レディース:TEAM MANDA 小学生:パイレーツ・オブ・因北 中学生:因島南中学校「天」



8月25日 「第4回全国ふるさと甲子園」で5位入賞!

東京・秋葉原で開催された「第4回全国ふるさと甲子園」に出場しました。今秋放映開始のアニメ「ソラとウミのアイダ」と、因島のタチウオを使用した「海賊バーガー」や八朔を使用したスイーツで出展し、55地域の中から第5位に入賞しました。



因島水軍まつり実行委員会が「サントリー地域文化賞」を受賞しました

地域の文化向上と活性化に貢献した個人・団体に毎年贈呈されている賞で、第40回目となる今回、全国の地域文化活動の中から因島水軍まつり実行委員会が選ばれました。水軍にちなんだイベントを住民総出で開催。島、海、火をテーマにした3つの「まつり」を通じ、地域の文化や先人の知恵を学び、敬称する場となっていることなどが高く評価されました。